

典礼のしおり

0 Domingo N.º 19

PANIB 発 03 | 05 | 2026

復活節 第五主日

復活節 第五主日
御言葉と神の国の忠実な僕として生きる、準備を整え、私たちはキリストを通して、父なる神に喜ばれる聖体祭儀を捧げるために集っています。この祭儀において、復活された方は、御父に至る道、人間を救う真理、全人類に豊かな生命を与える命としてご自分を示されます。この聖体祭儀が、従うべき道、求めるべき真理、守るべき命への道を私たちに示してください。いますように。

入祭唱

新しい歌を神に歌え。神は不思議なわざを行い、諸国民に正義を現された。アレルヤ。

栄光の賛歌

集会祈願

聖なる父よ、あなたは、キリストによってわたしたちをあがない、神の子どもとしてくださいます。あなたの愛を受けた民を顧み、御子を信じる人々に、まことの自由と永遠の喜びをお与えください。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※ 聖書朗読の解説

使命は用意のできている人を要求します。使徒たちは任務を果たす用意がある人々と役割を分担しました。こうして、すべての信徒が、道、真理、命であるイエスの周りに一つの民を形作ります。

使徒たちの宣教（使徒言行録6・1-7）

そのころ、弟子の数が増えてきて、ギリシア語を話すユダヤ人から、ヘブライ語を話すユダヤ人に対して苦情が出た。それは、日々の分配のことで、仲間のやもめたちが軽んじられていたからである。そこで、十二人は弟子をすべて呼び集めて言った。「わたしたちが、神

の言葉(ことば)をないがしろにして、食事(しょくじ)の世話(せわ)をするのは好ましくない。それで、兄弟(きょうだい)たち、あなた(あなた)がた(あなた)の中から、霊(れい)と知恵(ちえ)に満ちた評判(ひやうばん)の良い人(ひと)を七人(しちにん)選びなさい。彼ら(かれ)にその仕事(しごと)を任せよう。わたし(わたし)たちは、祈り(いのち)と御言葉(ごことば)の奉仕(ほうし)に専念(せんねん)することにします。一同(いちどう)はこの提案(ていあん)に賛成(さんせい)、信仰(しんこう)と聖霊(せいれい)に満ちている人(ひと)ステファノと、ほかにフィリポ、プロコロ、ニカノル、ティモン、パルメナ、アンテオキア出身(しゅっしん)の改宗者(かいしゅうしや)ニコラオを選んで、使徒(しと)たちの前(まえ)に立たせた。使徒(しと)たちは、祈(いのち)って彼ら(かれ)の上に手(て)を置(お)いた。

こうして、神(かみ)の言葉(ことば)はますます広(ひろ)まり、弟子(でし)の数(かず)はエルサレム(エルサレム)で非常(ひじょう)に増(ふ)えていき、祭司(さいし)もおお(お)い、大勢(おほせい)この信仰(しんこう)に入(はい)った。

答唱詩編(詩編33)

全(かみ)・神(かみ)の注(そと)がれる目(め)は、神(かみ)をおそれる者(もの)に、
神(かみ)の愛(あい)に希望(きぼう)をおく者(もの)の上(うへ)に。

神(かみ)のことば(ことば)は正(ただ)しく、

そのわざ(わざ)には偽(いつつ)りが(あ)ない。

神(かみ)は正義(せいぎ)と公平(こうへい)を愛(あい)し、

いつくしみ(いつくしみ)は地(ち)に満(み)ちている。

全(かみ)・神(かみ)の注(そと)がれる目(め)は、神(かみ)をおそれる者(もの)に、
神(かみ)の愛(あい)に希望(きぼう)をおく者(もの)の上(うへ)に。

天(てん)は神(かみ)のことば(ことば)によって造(つく)られ、

星座(せいざ)はそのいぶき(いぶき)によってすえられた。

神(かみ)のはからい(はからい)はとこしえに、

み心(こころ)の思(おも)いは世(よ)々に及(およ)ぶ。

全(かみ)・神(かみ)の注(そと)がれる目(め)は、神(かみ)をおそれる者(もの)に、
神(かみ)の愛(あい)に希望(きぼう)をおく者(もの)の上(うへ)に。

神(かみ)は盾(たて)、神(かみ)は救(すく)、

わたしたち(わたしたち)は神(かみ)を待(ま)ち望(ぞ)む。

心(こころ)は神(かみ)のう(う)ちにあ(あ)って喜(よろこ)び、

尊(とうと)いその名(な)により頼(たの)む。

全(かみ)・神(かみ)の注(そと)がれる目(め)は、神(かみ)をおそれる者(もの)に、
神(かみ)の愛(あい)に希望(きぼう)をおく者(もの)の上(うへ)に。

使徒(しと)ペトロ(ペトロ)の手紙(てし) (一ペトロ2・4-9)

「愛(あい)する皆(みな)さん、」主(き)のもと(もと)に來(き)なさい。主(き)は、人々(ひとびと)からは見捨(みす)てられた(みす)のですが、神(かみ)にとつては選(えら)ばれた、

尊い、生きた石なのです。あなたがた自身も生きた石として用いられ、霊的な家に造り上げられるようになさい。そして聖なる祭司となつて神に喜ばれる霊的ないけにえを、イエス・キリストを通して献げなさい。聖書にこう書いてあるからです。

「見よ、わたしは、選ばれた尊いかなめ石を、シオンに置く。これを信じる者は、決して失望することはない。」従つて、この石は、信じているあなたがたには掛けがえのないものですが、信じない者たちにとつては、「家を建てる者の捨てた石、これが隅の親石となつた」のであり、また、「つまずきの石、妨げの岩」なのです。彼らは御言葉信じないのでつまずくのです。が、実は、そうなるように以前から定められているのです。しかし、あなたがたは、選ばれた民、王の系統を引く祭司、聖なる国民、神のものとなつた民です。それは、あなたがたを暗闇の中から驚くべき光の中へと招き入れてくださった方の力ある業を、あなたがたが広く伝えるためなのです。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

わたしは道、真理、いのち。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行けない。
アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

ヨハネによる福音（ヨハネ 14・1-12）

「そのとき、イエスは弟子たちに言われた。」「心を騒がせるな。神を信じなさい。そして、わたしをも信じなさい。わたしの父の家には住む所がたくさんある。もしなければ、あなたがたのために場所を用意しに行くと言つたであろうか。行ってあなたがたのために場所を用意したら、戻つて来て、あなたがたをわたしのものと迎える。こうして、わたしのいる所に、あなたがたもいることになる。わたしがどこへ行くのか、その道をあなたがたは知っている。」（以下省略）

信仰宣言

共同祈願

司・イエスは御父なる神の輝く御顔、御父を啓示する言葉、私たちを神の命に一致させる方です。イエスを通して私たちの願いを大きな信頼を持つて御父なる神

に捧げましょう。

全・主よ、私たちの上にあなたの恵みを注いで下さい。
1. 私達の教会が、福音の精神から湧き出る命と真理に持続的に奉仕できますよう、主に祈りましょう。

全・主よ、私たちの上にあなたの恵みを注いで下さい。
2, 政府当局が、公共善のために統治するという使命に彼らが自覚し、最も支援を必要とする人々に応じることが出来ますように、主に祈りましょう。

全・主よ、私たちの上にあなたの恵みを注いで下さい。
3. 主イエスへの信仰を宣言する共同体は、祈り、神との対話、他者への寛大な奉仕の道を歩むよう励ましてくださいますよう、主に祈りましょう。

全・主よ、私たちの上にあなたの恵みを注いで下さい。
4. 洗礼を受けた私達は、あなたの御子のみ教えを基ずき、主イエスに喜ばれる霊的生きた礎となる

よう、彼らの使命を強めてくださいますように。
全・主よ、私たちの上にあなたの恵みを注いで下さい。
司・主なる神よ、あなたの御名のもとに集まったあなたの子の心から湧き出る祈りを聞いれください。

全・アーメン

奉納祈願

聖なる父よ、あなたは御子の奉獻によって、わたしたちをまことのいのちにあずかせてくださいます。キリストを知る恵みを受けたわたしたちが、信仰を生活に生かすことができますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

拝領祈願

いつくしみ深い父よ、あなたの民の力となってください。主の食卓で養われたわたしたちが、古い人を脱ぎ捨て、新しいのちに生きることができるよう。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。